

2025年5月

上川陽子JPFP会長がAFPPD議長に就任

人口と開発に関するアジア議員フォーラム（AFPPD）並びにアジア人口・開発協会（APDA; JPFP事務局）は、4月27日、マレーシア・クアラルンプールにおいてAFPPD運営委員会及び総会を開催しました。同会合において、2013年より12年にわたりAFPPD議長を務めた武見敬三JPFP幹事長の後任として、上川陽子JPFP会長が新たにAFPPD議長に選出されました。また、その他役員も併せて選出されました。（AFPPDウェブサイト：<https://afppd.net/>）

本会合は、AFPPD Malaysiaの共催、日本信託基金（JTF）、国連人口基金（UNFPA）、及び国際家族計画連盟（IPPF）の後援を受けて開催され、アジア太平洋地域23か国から国会議員が参加したほか、四方敬之駐マレーシア特命全権大使をはじめとする政府要人、国際機関並びに市民社会団体の代表など、約70名が出席しました。

詳しくはこちら



TICAD特集 #4

ガーナ人口・開発議員連盟の成功事例

アジア人口・開発協会（APDA; JPFP事務局）は、アフリカ人口・開発議員フォーラム（FPA）及び各国の人口・開発議連と協力し、アフリカ地域で様々な取り組みを展開しています。その中でも、ガーナでは、同国で最大の議員連盟であるガーナ人口・開発議員連盟（GPCPD）が、数多くの成果を上げています。具体的には、女性器切除（FGM）の処罰を強化したFGM禁止法（法律741号）2007年刑法改正、トロコシ制度（司祭への借金返済のために親が女兒を差し出す制度）を含む有害な社会文化的慣習を処罰対象とする刑法改正に貢献しました。

また、女性のみならず男性や子どもに対するドメスティック・バイオレンス（DV）を防止するための2007年DV法（法律732号）等の制定において、大きな役割を果たしました。さらに、国民健康保険制度の設立、国家若者雇用庁の創設、中等教育段階における職業訓練・技術教育の無償化にも寄与しています。

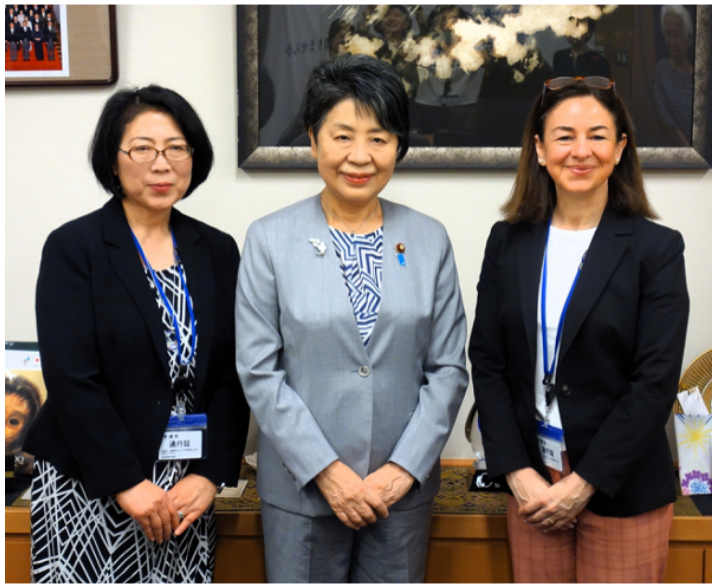
現在、FPA議長は、GPCPD議長であるAbdul-Rashid Hassan Pelpuo議員（ガーナ労働・雇用大臣）が務め、FPA活動のさらなる推進を主導しています。



[TICAD9に向けたアフリカ議員メッセージ](#)

IPPFがJPFP役員を表敬訪問

国際家族計画連盟（IPPF）から、Riva Eskinazi資金調達部長並びに谷口百合IPPFチーフ資金調アドバイザー（アジア）が来日し、5月21～22日、上川陽子JPFP会長、逢沢一郎JPFP会長代行、黄川田仁志JPFP事務総長を表敬訪問しました。IPPFは、2023年に世界中で2億2,690万件のSRHサービスを提供し、人道危機下にある1,250万人に対して緊急SRH支援を行いました。しかし、米政権の政策変更により多くのサービスがすでに停止、または停止の危機にあり、推計では意図しない妊娠が310万件、安全でない中絶が75万6,000件、それぞれ増加する可能性がある懸念されています。会合では、IPPFの活動継続に向けた戦略や、日本のリーダーシップへの期待について意見交換が行われました。



JPFP

国際人口問題議員懇談会（JPFP）は、1974年に設立された世界で最も長い歴史を持つ人口・開発問題に関する超党派議連です。JPFPは、APDAと一体となって、人口・開発に関する議員ネットワークを作り、多様な知見や経験を共有し、具体的な成果につなげてきました。

詳しくはこちら

JPFPご入会を希望される場合は、apda@apda.jpまでご連絡下さいますようお願い申し上げます。

APDA

公益財団法人アジア人口・開発協会（APDA）は、1982年の設立以来、JPFPの事務局を務めています。

詳しくはこちら

本ニュースレターは、国際家族計画連盟（IPPF）並びに賛助会員の方々のご支援を受けて発行しています。



♥ 寄附・賛助金のお願い

APDAは「紺綬褒章」の公益団体に認定されています。
紺綬褒章は、認定された公益法人等に公益のために
私財を寄附された個人や法人に授与されます。

DONATE NOW

国際人口問題議員懇談会（JPFP）事務局
公益財団法人アジア人口・開発協会（APDA）

〒105-0003東京都港区西新橋2-19-5-8F

TEL: 03-5405-8844 FAX: 03-5405-8845

E-mail: apda@apda.jp Website: <https://www.apda.jp/>

【編集責任：APDA】



Designed with BEE